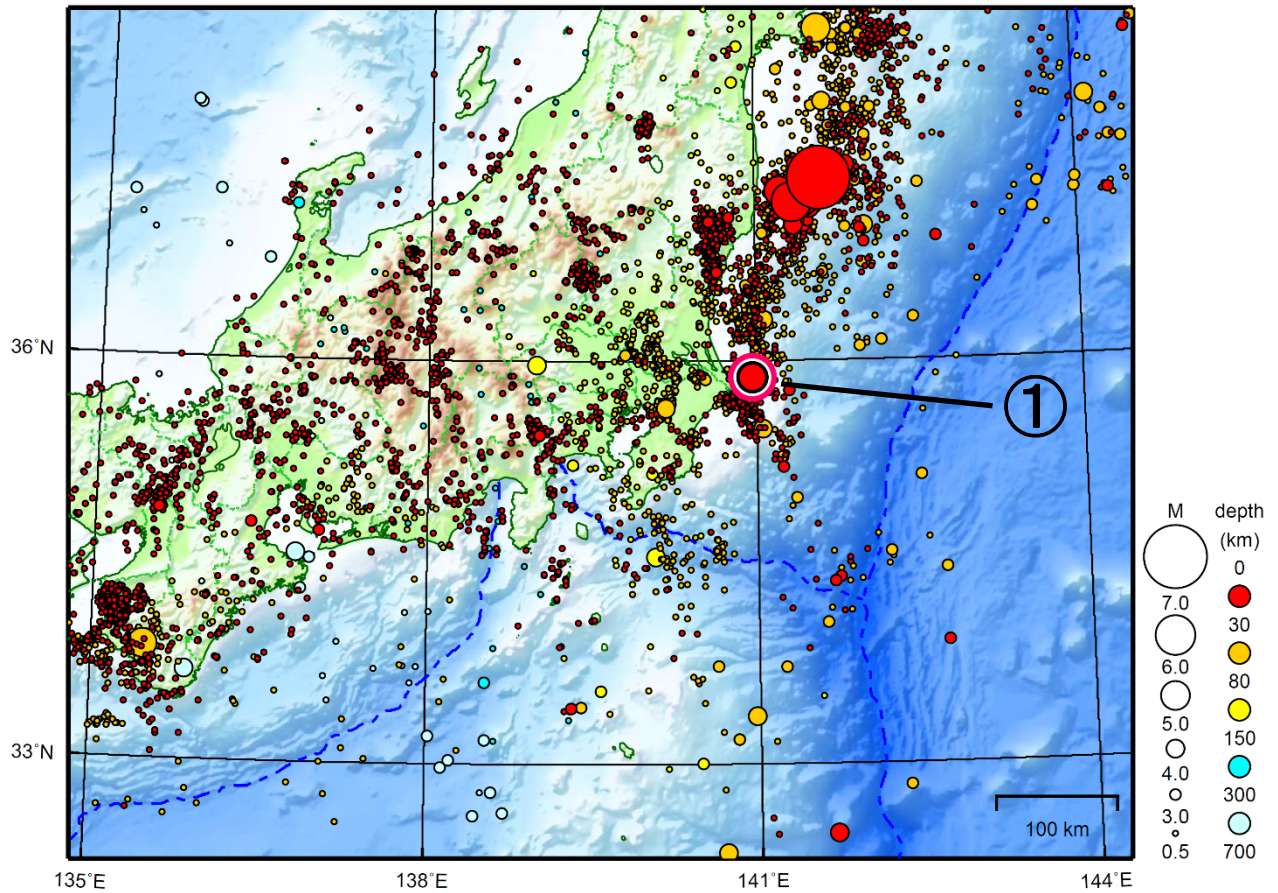


関東・中部地方

2016/11/01 00:00 ~ 2016/11/30 24:00

N=11561



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

① 11月21日に千葉県東方沖で M5.0 の地震（最大震度3）が発生した。

情報発表に用いた震央地名は[茨城県沖]である。

（上記期間外）

12月6日に岐阜県飛騨地方で M4.5 の地震（最大震度3）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

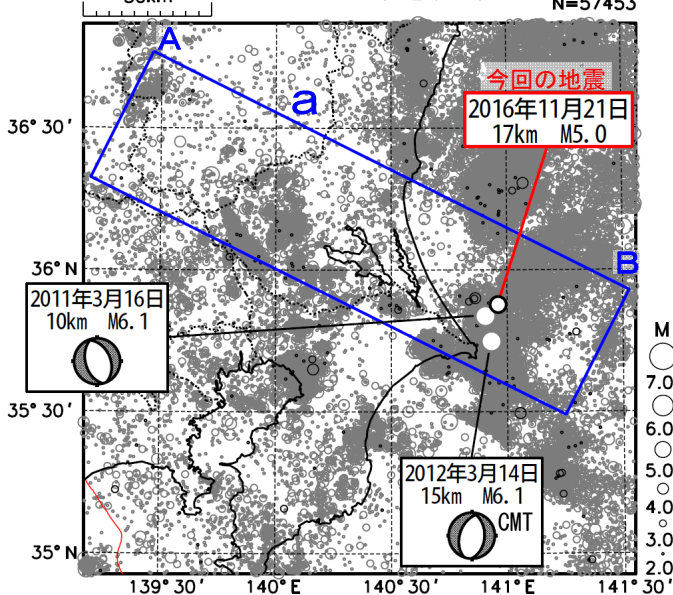
11月21日 千葉県東方沖の地震

この地震の情報発表に用いた震央地名は「茨城県沖」である。

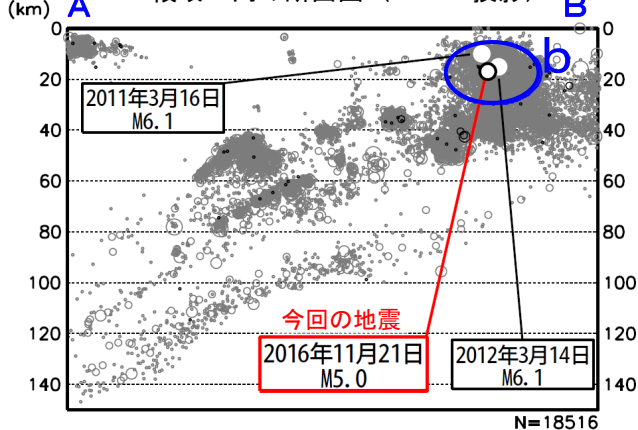
震央分布図

(1997年10月1日～2016年11月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)

2016年11月の地震を濃く表示

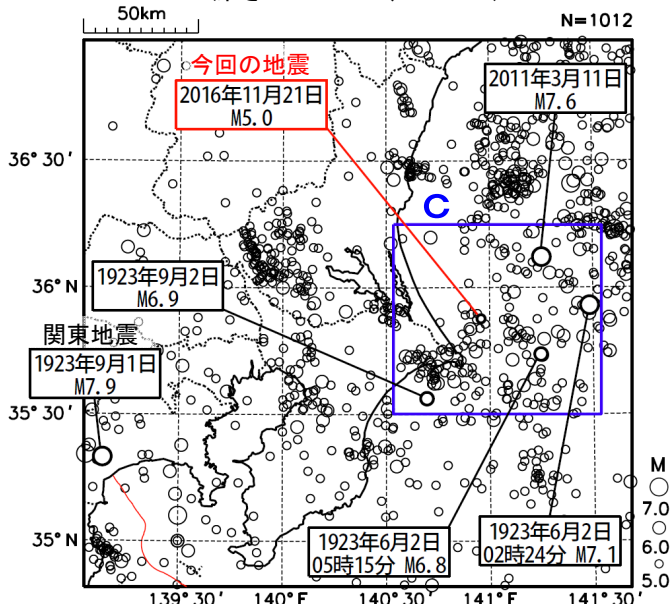


領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

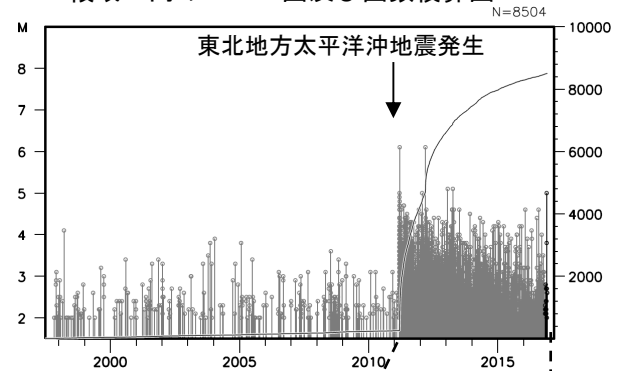
(1923年1月1日～2016年11月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



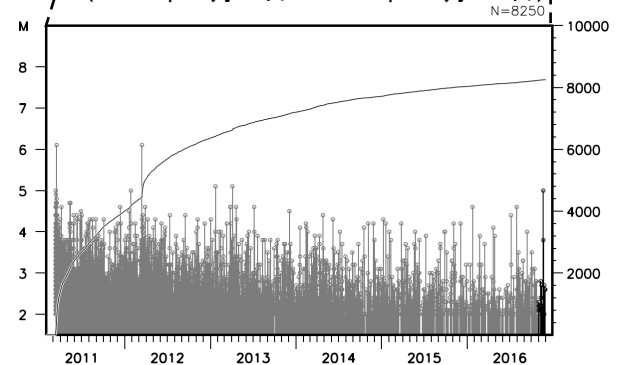
2016年11月21日06時59分に千葉県東方沖の深さ17kmでM5.0の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降地震活動が活発になった領域であり、2012年3月14日に発生したM6.1の地震 (最大震度5強) では、死者1人、負傷者1人、住家一部破損3棟などの被害が生じた (総務省消防庁による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



(2011年3月1日～2016年11月30日)



1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0程度の地震が時々発生している。また、関東地震の前後や「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」の直後にはややまとまって地震が発生している。

領域c内のM-T図

